

科目ナンバリング		U-LAS06 20015 SJ41							
授業科目名 <英訳>	グローバル規範論基礎ゼミナール Introductory Seminar on Global Ethics			担当者所属 職名・氏名	地球環境学舎 教授 宇佐美 誠				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	法・政治・経済(各論)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	金5		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
越境的問題や地球規模問題が増加し深刻化しつつある今日、これらの問題の現状を評価し対策を提言する規範理論は、重要性をますます高めつつある。本ゼミナールでは、グローバルな特定の問題に関する書籍の輪読と自由討論を行った後、より広く国境を超える問題のなかから自由にテーマを選択して発表を行う。									
[到達目標]									
本科目の到達目標は、グローバルな問題に関する規範的な分析力・構想力を習得することにある。									
[授業計画と内容]									
前半の回では、海外で学際的研究が急速に進んでいるグローバル大惨事リスクや存亡リスクを取り上げ、特定の書籍を輪読した上で、それに基づいて自由討論を行う。後半では、より広く越境的問題について、自由テーマ発表と質疑応答を行う。その他、履修者の希望を勘案しつつ、ディベート大会、ロール・プレイング・ゲーム等を行う可能性もある。									
授業回数は、フィードバックを含め全15回とする。									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
座席表を作成した上で、報告・発表時の配布資料および口頭発表の内容と、自由討論や質疑応答への質的・量的な貢献度とに基づいて、成績評価を行う。詳細については、第1回授業時に説明する。									
ゼミナールの内容を考慮して、報告・発表予定回の授業を1回でも欠席した場合や、報告・発表予定でない回の授業を、1回を超えて欠席した場合には、原則的に単位を修得できない。遅刻は減点対象となる。									
[教科書]									
アンドリュー・リー 『起こりうる最悪のこと：分断の政治がもたらす人類絶滅リスク』(日本評論社) ISBN:978-4-535-54084-2									
[参考書等]									
(参考書) 授業中に紹介する									
----- グローバル規範論基礎ゼミナール(2)へ続く -----									

グローバル規範論基礎ゼミナール(2)

(関連URL)

https://doi.org/10.32202/publicpolicystudies.21.0_111(宇佐美誠「存亡リスクの公共政策学・序説」『公共政策研究』21号111-123頁、2021年)

【授業外学修（予習・復習）等】

前半では、履修者全員が、教科書の指定範囲を毎回あらかじめ予習しておくよう求められる。後半では、履修者全員が自由テーマ発表の準備を行う。

【その他（オフィスアワー等）】

履修者には、先端的テーマの論点・学説の学習と、実践的問題をめぐる自由討論・自由発表との両方を楽しんでもらいたい。

【主要授業科目（学部・学科名）】